

2024年2月21日
株式会社 横浜赤レンガ



高さ約 5m のシンボルツリーが初登場！昼・夜とで異なる幻想的な世界観を創出
“イマーシブ”をテーマに、まるで花の世界に入り込んだかのような“新感覚”の没入体験をお届け

横浜の春の風物詩『FLOWER GARDEN 2024』

3月29日（金）～4月21日（日）計24日間開催！

～横浜港を望む広大なお花畑の中、お食事やショッピングなど五感で“春”を感じてください～



横浜赤レンガ倉庫では、2024年3月29日（金）から4月21日（日）までの計24日間、色とりどりの花々で春の訪れを感じるイベント「FLOWER GARDEN 2024」を開催いたします。

横浜港を望む広大なお花畑の絶景を楽しむイベントとして2007年にスタートした「FLOWER GARDEN」。毎年、テーマを変えて実施し、昨年は約25万人にご来場いただくなど、“横浜の春の風物詩”として人気です。

18回目を迎える今年のテーマは「イマーシブ」（＝没入感）。ただ花を鑑賞するのではなく、ある不思議な“物語”を軸に、まるで花の世界に入り込んだかのような没入体験ができる“新感覚”の「FLOWER GARDEN」としてお届けします。

「FLOWER GARDEN 2024」トピックス

◇今年のテーマは「イマーシブ」。不思議な“物語”と花に囲まれた空間への没入体験をお届け

横浜港を望む約1,200㎡の敷地に約2万株・15種類以上もの色とりどりのお花畑が広がります。今年は『不思議な森のフラワーティーパーティー』と題し、ある女の子が不思議な森に迷い込んで動物たちとパーティーを楽しむというオリジナルストーリーを軸に、お花畑の中で物語に沿ったモニュメントを発見したり、主人公になった気分で不思議な森の中で写真を撮ったりといった没入体験ができる“新感覚”のイベントとして展開します。



※物語イメージ

◇高さ約5mの色彩豊かなシンボルツリー＆フラワーアーチが出現！夜は幻想的にライトアップ

お花畑は2つのエリアに分かれます。寒色を中心とした花々で構成される「イマーシブ」エリアでは、生木と色彩豊かな造花で彩った高さ約5mのシンボルツリーをはじめ、フラワーアーチ、ジャイアントフラワー等のフォトジェニックなモニュメントで不思議な森を表現。森を抜けた先にある「リラックス」エリアでは、淡色のお花畑や芝生が広がる癒しの空間の中、主人公が動物たちとパーティーを楽しんだように、キッチンカーで販売する春を感じるフード＆ドリンクや週末に開催するマルシェでのお買い物をお楽しみいただけます。そして夜は、月の光がこぼれ落ちるガーデンとして昼とは異なる幻想的なライトアップをご鑑賞ください。



※物語イメージ

◇約 2 万株のお花は 100%再利用！木材の再利用や“花育”にも取り組むサステナブルイベント

使用した花々はイベント最終日に来場者へプレゼントするほか、近隣学校への配布や造園会社での肥料化など 100% 再利用します。また、ガーデンで使用した木材の再利用や、お花について学ぶ“花育”にも積極的に取り組みます。

※画像はイメージです。 ※本リリースに記載されている内容は、変更になる可能性があります。詳細の発表は 2024 年 3 月上旬を予定しております。

「FLOWER GARDEN 2024」概要

- 期間 : 2024 年 3 月 29 日 (金) ~ 4 月 21 日 (日) 計 24 日間
※ライトアップ 17:30~21:00 ※キッチンカー・週末マルシェは 11:00~18:00
- 会場 : 横浜赤レンガ倉庫イベント広場
(〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港 1-1)
- アクセス : みなとみらい線「馬車道」駅、「日本大通り」駅から徒歩 6 分
JR 京浜東北・根岸線/横浜市営地下鉄ブルーライン「関内」駅、「桜木町」駅から徒歩 15 分
- 入場料 : 無料 ※飲料・物販代金は別途
- 主催 : 横浜赤レンガ倉庫 (株式会社横浜赤レンガ・公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)
- 協力 : 横浜市 (ガーデンネックレス横浜実行委員会)
- 後援 : 公益社団法人 2027 年国際園芸博覧会協会
- お問い合わせ : 横浜赤レンガ倉庫 2 号館 インフォメーション 電話 045-227-2002(代)
- 特設サイト : <https://www.yokohama-akarenga.jp/brickjournal/detail/100/>

<SDGs への取り組み>

「FLOWER GARDEN 2024」では、SDGs への取り組みを積極的に行なっています。

- ◎プラスチック製品の削減 :
環境に配慮したカトラリー類や包装材を使用し、プラスチック削減に取り組みます。
- ◎花の 100%再利用 :
来場者へのプレゼントや近隣学校への配布、造園会社での肥料化など、100%再利用に取り組みます。
- ◎木材の再利用 :
残った花苗やガーデンで使用した木材の肥料化・ウッドチップ化など、再利用に取り組みます。
- ◎花育 :
花の写真や説明の看板を会場内に設置し、花育に取り組みます。



横浜赤レンガ倉庫とは

横浜赤レンガ倉庫は、創建 100 年を超える歴史的建造物を活用した文化・商業施設。当時の倉庫の面影を残した館内には様々なショップやレストラン・カフェが軒を連ね、二棟間の広場では四季折々のイベントを開催しています。これまでに累計 1 億 1 千万人以上の方にご来館いただいております。施設に隣接する赤レンガパークは、横浜港を臨む開放的なロケーションが魅力で、観光で訪れた方だけでなく、ランニングやワンちゃんとお散歩など多くの方が行き交い、思い思いにお過ごしになっています。港を行き交う船やみなとみらいの景色を眺めたり、芝生に座ってくつろいだり、目の前の栈橋からクルーズ船の船旅もお楽しみいただけます。

【会社概要】

- 会社名 : 株式会社横浜赤レンガ
- 施設名 : 横浜赤レンガ倉庫
- 所在地 : 神奈川県横浜市中区新港 1 丁目 1
- 営業時間 : 1 号館 10 時~19 時、2 号館 11 時~20 時
※カフェ・レストランは店舗により異なる
※1 号館ホール・スペースは催事により異なる
※営業時間は変更になる可能性があります
- WEB サイト : <https://www.yokohama-akarenga.jp/>



<本件に関するお問い合わせ先>

横浜赤レンガ倉庫イベント PR 事務局 (株式会社サニーサイドアップ内)
担当 : 加藤 (080-7954-0847) 野澤 (070-1417-8192) 小川
Email: yrb-eventpr@ssu.co.jp